

教職員・保育士 様

『大台町の子どもたちのより良い教育環境を考える』

アンケート調査

I. ご自身のことについて

Q1. あなたの性別を教えてください。

☐ 男性

☐ 女性

☐ 回答しない

Q2. あなたのご年齢を教えてください。

☐ 20歳～29歳

☐ 30歳～39歳

☐ 40歳～49歳

☐ 50歳～59歳

☐ 60歳以上

Q3. あなたの住んでいるところを教えてください。

☐ 大台町内

☐ 大台町外（ ）

Q4. あなたの出身地はどこですか。

☐ 旧大台町出身

☐ 旧宮川村出身

☐ 大台町以外の出身

※よければその市町村名をご記入ください。（ ）

Ⅱ. 町内の小学校について

令和 7 年度の児童数（令和 7 年度学校基本調査）

日進小学校 70 人・川添小学校 26 人・三瀬谷小学校 130 人・宮川小学校 62 人

令和 12 年度の児童数（令和 7 年度に大台町で行った児童・生徒数推計に基づく）

日進小学校 63 人・川添小学校 37 人・三瀬谷小学校 73 人・宮川小学校 48 人

Q5. あなたの勤務している地域にある小学校をどのように思われますか。（複数回答可）

- | | |
|---|---|
| ☐ 地域の人とのかかわりがある | ☐ 歴史がある |
| ☐ 場所が良い | ☐ まわりの環境が良い |
| ☐ 校舎や体育館がきれい | ☐ 設備が古い |
| ☐ 校舎や体育館が老朽化している | ☐ 安全で安心して通える所である |
| ☐ 子どもたちが勉強や運動を頑張っている | |
| ☐ 子どもたちが生き生きしている | |
| ☐ わからない | |
| ☐ その他（ | ） |

Q6. 川添小学校は、現在、複式学級になっています。また、令和8年度からは宮川小学校でも1学級が複式学級となります。複式学級に対して、どのように思いますか。ご意見があればお聞かせください。

Q7. 少人数の学校または学級のメリットは、どのような事が考えられますか。（複数回数可）

- ☐ 一人ひとりの子どもにもきめ細やかに指導ができる
- ☐ 一人ひとりの子どもがゆっくりと体験活動ができる
- ☐ 全校で子ども同士が繋がれることができる
- ☐ 先生と子どもがより親しくなれる
- ☐ その他

Q8. 少人数の学校または学級のデメリットは、どのような事が考えられますか。（複数回数可）

- ☐ 児童生徒同士がたくさんの意見を交流することができない
- ☐ 集団活動ができにくい
- ☐ たくさんの人の中で学ぶ社会性が身につけにくい
- ☐ クラス替えができないので、児童生徒の人間関係が変わらない
- ☐ その他

--

Q9. あなたの地域にある小学校の役割として、どのようなことをお考えですか。

(複数回答可)

- ☐ 児童と地域住民が交流する場
- ☐ 児童が安全で安心して学ぶことができる場
- ☐ 校庭や体育館の開放によるスポーツ活動の場
- ☐ 運動会やお祭りなど地域のコミュニケーションの場
- ☐ 避難場所など防災の場
- ☐ 防災器具・食料備蓄など防災の場
- ☐ 空き教室利用など、地域住民のコミュニティ活動の場
- ☐ その他（ ）
- ☐ わからない

Q10. これからの大台町立の小学校教育において、大切だと思われることは何ですか。

(複数回答可)

- ☐ 基礎的な学力の習得
- ☐ お互いの良さを認め合える子どもの育成
- ☐ 集団や社会で行動するための規範意識の育成
- ☐ どの子ども安心して学べる学校づくり
- ☐ 体力の向上と運動に対する意欲の育成
- ☐ 郷土愛を育む教育活動の展開
- ☐ 働くことの意義や職業への理解
- ☐ 家庭や地域との連携の充実
- ☐ 子どもたちが安心して利用できる施設環境
- ☐ その他（ ）

Q11. 子どもたちのより良い教育環境を考えた時、特に大切にすべきと考えていることは何ですか。

(複数回答可)

- ☐ 災害等の自然災害に強い学校施設
- ☐ 安心して学校生活を送ることができる環境
- ☐ 小学校のまわりの自然環境
- ☐ 地域の人とのつながり
- ☐ 誰でも使いやすい場所
- ☐ 高齢者などとの交流
- ☐ 他の地域との交流
- ☐ 校舎や体育館、設備などの新しい施設環境
- ☐ 多くの仲間と切磋琢磨することができる環境
- ☐ 安全に通学することができる環境
- ☐ 教員の指導体制が充実している環境
- ☐ その他 ()

Q12. 町内の小学校の児童数が減少しています。児童数の減少への対応として望ましいと思われるものはどれですか。

- ☐ 小学校の統合再編を検討すべき時期にきている
- ☐ 小学校の統合再編を積極的にするべきである
- ☐ 児童数が減少しても現行の学校のままでよい
- ☐ わからない

Q13. もしも小学校が統合再編されとした場合、特に重視すべきことは何ですか。

(複数回答可)

- ☐ 地域とのつながり
- ☐ 施設の整備
- ☐ 適正な児童数、学級数
- ☐ 通学距離や通学時間
- ☐ 通学路の安全確保
- ☐ 通学の手段
- ☐ 学校の跡地利用
- ☐ 教職員の配置
- ☐ 児童の心理的サポート
- ☐ わからない
- ☐ その他 ()

Q14. もしも小学校が統合再編されとした場合、大台町全体のことを考えた時や通学距離などを考えた時、現在の4小学校をどのように統合再編することが望ましいと思われますか。

- ☐ 4つの小学校を1つにした方がよいと思う
- ☐ 4つの小学校を2つにした方がよいと思う
- ☐ 4つの小学校を3つにした方がよいと思う
- ☐ 今のままだがよい。
- ☐ わからない

Q15. Q14で選んだ理由を教えてください。

Q16. もしも小学校が統合再編されずに現行のままとした場合、特に重視すべきことは何ですか。（複数回答可）

- ☐ 少人数教育体制の充実
- ☐ 複式学級に対応できる教員の研修・充実
- ☐ 他校との交流学习の充実
- ☐ 安全で安心な学習環境の提供
- ☐ その他

IV. 町内の中学校について

現在、町内2校の中学校再編についても検討を進めています。中学校再編の参考をするため、皆様のご意見を聞かせていただきたく、ご協力をお願いいたします。

令和 7 年度の生徒数（令和 7 年度学校基本調査）

大台中学校 133人・宮川中学校 43人

令和 12 年度の生徒数（令和 7 年度に大台町で行った児童・生徒数推計に基づく）

大台中学校 117人・宮川中学校 35人

Q17. あなたの地域（勤務されている地域）にある中学校をどのように思われていますか。

(複数回答可)

- ☐ 地域の人とのかかわりがある
- ☐ 場所が良い
- ☐ 校舎や体育館がきれい
- ☐ 校舎や体育館が老朽化している
- ☐ 子どもたちが勉強や運動を頑張っている
- ☐ 子どもたちが生き生きしている
- ☐ わからない
- ☐ その他（ ）
- ☐ 歴史がある
- ☐ まわりの環境が良い
- ☐ 設備が古い
- ☐ 安全で安心して通える所である

Q18. あなたの地域（勤務されている地域）にある中学校の役割として、どのようなことをお考えですか。

(複数回答可)

- ☐ 生徒と地域住民が交流する場
- ☐ 生徒が安全で安心して学ぶことができる場
- ☐ 校庭や体育館の開放によるスポーツ活動の場
- ☐ 運動会やお祭りなど地域のコミュニケーションの場
- ☐ 避難場所など防災の場
- ☐ 防災器具・食料備蓄など防災の場
- ☐ 空き教室利用など、地域住民のコミュニティ活動の場
- ☐ その他（ ）
- ☐ わからない

Q19. これからの大台町立の中学校教育において、大切だと思われることは何ですか。

(複数回答可)

- ☐ 基礎的な学力の習得
- ☐ お互いの良さを認め合える子どもの育成
- ☐ 集団や社会で行動するための規範意識の育成
- ☐ どの子ども安心して学べる学校づくり
- ☐ 体力の向上と運動に対する意欲の育成
- ☐ 郷土愛を育む教育活動の展開
- ☐ 働くことの意義や職業への理解
- ☐ 家庭や地域との連携の充実
- ☐ 子どもたちが安心して利用できる施設環境
- ☐ その他 ()

Q20. 子どもたちのより良い教育環境を考えた時、特に大切にすべきと考えていることは何ですか。

(複数回答可)

- ☐ 災害等の自然災害に強い学校施設
- ☐ 安心して学校生活を送ることができる環境
- ☐ 中学校のまわりの自然環境
- ☐ 地域の人とのつながり
- ☐ 誰でも使いやすい場所
- ☐ 高齢者などとの交流
- ☐ 他の地域との交流
- ☐ 校舎や体育館、設備などの新しい施設環境
- ☐ 多くの仲間と切磋琢磨することができる環境
- ☐ 安全に通学することができる環境
- ☐ 教員の指導体制が充実している環境
- ☐ その他 ()

Q21. 町内の中学校の生徒数が減少しています。生徒数の減少への対応として、望ましいと思われるものはどれですか。

- ☐ 中学校の統合再編を検討すべき時期にきている
- ☐ 中学校の統合再編を積極的にすべきである
- ☐ 生徒数が減少しても現行のままでよい
- ☐ わからない

Q22. もしも中学校が統合再編されとした場合、特に重視すべきことは何ですか。

(複数回答可)

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 地域とのつながり | ☐ 施設の整備 |
| ☐ 適正な生徒数、学級数 | ☐ 通学距離や通学時間 |
| ☐ 通学路の安全確保 | ☐ 通学の手段 |
| ☐ 学校の跡地利用 | ☐ 教職員の配置 |
| ☐ 生徒の心理的サポート | ☐ わからない |
| ☐ その他 (|) |

Q23. もしも中学校が統合再編されとした場合、大台町全体を考えた時や通学距離などを考えた時、今後、中学校をどのように統合再編することが望ましいと思われますか。

- ☐ 大台中学校に、宮川中学校を統合再編した方が良いと思う。
- ☐ 宮川中学校に、大台中学校を統合再編した方が良いと思う。
- ☐ 新たな場所に学校を新設した上で、統合再編をした方が良いと思う。
- ☐ 今のままがよい
- ☐ わからない

Q24. Q23で選んだ理由を教えてください。

Q25. もしも中学校が統合再編されず現行のままとした場合、特に重視すべきことは何ですか。(複数回答可)

- ☐ 少人数教育体制の充実
- ☐ 他校との交流学习の充実
- ☐ 安全で安心な学習環境の提供
- ☐ その他

Q26. 今後の大台町立小・中学校について、意見があれば自由にお書きください。

アンケートのご協力ありがとうございました